夕刊
常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 吉田甫

耳鼻咽喉科
産婦人科（新設）
高柳医院
高柳博明
平市駅前 電一一二番

自由黨の公認候補決る

鈴木喜政氏を満場一致推選

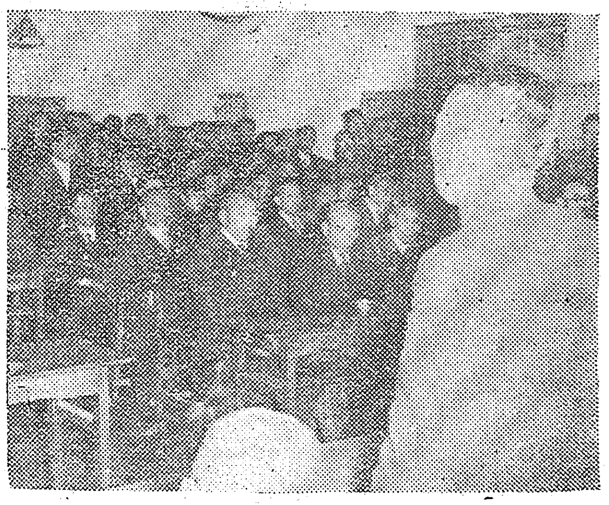
石城支部役員會で一本化成る

知事選挙及び県議補欠選挙にのぞむ自由党石城支部の役員会は廿九日午後一時四十分から、平市農業会館に、木村（参院議員）支部長、関内代議士、遠沼県会議長をはじめ、小野、星、赤津、植田大平の郡選出各県議、沼田内郷町長、渡辺植田町長、鈴木高久村長、四家豊間町長、阿部大浦村長草野赤井議長ら役員党員二百五十名が参集して開らかれ、木村支部長を議長に推し議事を進行、知事選に対しては大竹現知事の当選を期して全力を挙げて戦うことを申合せたのち、注目の県議補選候補の公認について審議、先ず公認は一名とすることを決め、内郷町鈴木喜政、植田町猪狩文治、夏井村木田森之助の三氏がそれぞれ関係代表者から推薦されたのち、郡下を三方部

▼北部（四倉、草野、大浦、大野、夏井、高久、赤井、上下小川、永戸箕輪、三坂沢渡、川前）

▼中部（内郷、好間、湯本、磐崎、江名、豊間、小名浜）

▼南部（泉、植田、綿、勿来、川部、田人、上遠野、渡辺、山田）に分け各方部から三名宛の委員を挙げこのほか、出席五県議（関内遠沼両氏は顧問につき除く）と支部長の十一名を以て銓考委員会を作り、別室で午後三時から一時間余にわたつて議論を戦わせた結果鈴木喜政氏を全員一致で公認候補として推すことに話合がまとまり、直ちに委員会の結果を報告、満場一致を以て鈴木喜政氏を公認候補として推薦必勝を期し自由党万歳を三唱して午後四時十五分散会した（写真は公認の鈴木喜政氏と昨日の自由党石城支部役員会場）



知事は大竹 県議は鈴木

挙郡一致で鈴木氏を推す

自由党石城支部役員会は廿九日午後一時から平市「いわき民報社ホール」で開催予定であつたが、出席者多数のため急に市内農業会館に会場を変更して午後一時半から開催．支部長始め自由党幹部役員らが殆んど全員と、熱心な党員らを合せて約二百五十名が集り、稀に見る盛会を極めた

小野（議）幹事長から開会の辞に次いで「今次の補選はさきの総選挙で当選した社会党田畑氏の欠員補充であり、これはわが党公認の大和田候補の雪辱戦でもあるので是が非でも勝たねばならない補欠選である、そのつもりで本日公認が決つたら全員一致でその候補を支持して当選せしめねばならない」と力説、次いで木村支部長の挨拶

▽県議補選について

「最適任者を決定して、どうしても勝たねばならない選挙であるので、今日の会合で公認が決定しましたら挙郡一致で支持していただきたい」

と挨拶終つて議長に木村支部長を推し議事に入つた

飽くまで一本化

慎重に議事を進める

議長「唯今までに私の手許に参つておりますのは、植田町の猪狩文治氏。内郷町の鈴木喜政氏、夏井村の木田森之助氏がある」

議長「公認を一名に決定したい」と計り満場賛成

更に四家豊間町長から「何れの人が公認されようとも決定した以上は全郡一致してその公認候補を支持するという基本線をはつきり認識させて頂きたい、それに必ず勝てると言う裏付も御報告頂ければ幸である」と希望意見あり、議長から「党の将来のために、過去と、現在と、将来とを考え最適任の候補を公認したい、色々熱心な意見も出ると思われるので、立候補の方々はしばらく御退場願いたい」と申出あり、猪狩、木田両氏退場して議事進行

各候補二名が推薦の辞

時間の関係上各候補二名の推薦の辞を述べることになり

▼駒木根氏（小名浜）外一名が木田候補を推選

▼渡辺氏（植田町長）外一名が猪狩候補推薦の言葉として「田畑君の補欠であり是非菊多方部から猪狩氏を推したい」旨述べられ

▼沼田氏（内郷町長）から鈴木喜政氏推薦の言葉として

「猪狩氏も木田氏も私も、町村会関係の仕事上よく存じあげており、何れも立派な人たちであるが、これからの政治家は実力のある、実行力のある人でなければならない、徒らに党歴や前歴にのみとらわれて、人情論から公認を決定することは避けねばならない、ことにこんどの補選は対社会党との争いである、最も激しい争いとなる地点は内郷湯本の社会党の動きである、この社会党の牙城を落し得る人は鈴木喜政氏を置いて他にない幼少から鈴木辰三郎翁の家庭に政治的薫育を受け、真に働らき得る手腕の人、年ばいからも、履歴からも、あらゆる角度から、鈴木氏こそ最適任者と認める」と推薦、次いで根本氏（元内郷町長）からも「政治力のある、必ず勝てる、党のために、県政のために実行力のある人は鈴木喜政氏である」と力説し、満場拍手のうちに各候補推薦の辞を終つた

議長（支部長）から再び発言あつて「決定しましたら一本化のすつきりした姿でゆきたい、この点各候補を支持の皆さんもすつきりして欲しい」と愛党の精神を披歴し、決定の方法を計つた

"全員一致"推薦

万雷の拍手裡に公認決る

猪狩氏（植田町）から「方法として郡部を大体三方部に分け、一方部から三名宛の代表委員を出し、これに現職県議で出席されている、五名と支部長の木村参院議員を加えた十五名の選考委員を作つて、御任せしたい、但し遠沼さんと関内さんは党の顧問である関係上委員は遠慮して頂いて……」と動議あり、全員賛成となつて左記の如く各方部から委員を選出した

▼北部鈴木正一（高久村長）草野米彌（赤井議長）阿部崇順（大浦村長）

▼中部 沼田一夫（内郷町長）根本貞治（前内郷町長）江尻臨三郎（小名浜町議）

▼南部 箱崎義一（植田元町議）北郷徳助（植田町議）森合芳男（同上）

以上九名の委員と県議らを加えた選考委員会が別室で開らかれ、一時間余にわたつて慎重審議された結果

「全員一致で鈴木喜政氏を公認とすることに結論を得、木田、猪狩両氏にはそれぞれの推薦代表者らが、党一本化のために出馬を断念することを説得してもらうことで決定し」

午後四時十分、木村支部長から「選考委員会は全員一致で鈴木喜政君をわが党公認候補に推挙することに結論を得ましたので御報告致します」と報告するや、満場拍手をもつて賛成、参会全員一致を以て鈴木喜政氏を公認候補として推選することに決つた

★和洋 家具★
★家庭用家具★
★諸国 漆器★
御婚禮家具
★製作卸小売★
★在庫豊富★
★配達無料★
平指定商チケット御利用下さい
伊東家具店
平市新川町 電464番
工場 平市大町

冬こそ体力を養ふとき
アナタの健康は是非！
☆皆称の薬は
関内薬局
電四〇

かみや

大谷石 木炭
平五
村上
電六六

御菓子司
松月堂
平市銀座街
電話二〇六

開店
割烹
水たき
ふぐちり
天ぷら
ひさご
湯本温泉吹谷電話二三四（乙）

お車の御用は
大型 中型 小型
685番
三井タクシー

月拂で家が建つ
東化唯一
月払建築
堅実本位
建築の福音!!
家が月払で抽選も入札も無く早く申込めば早く建つ住宅はもとより店舗工場増改築一切大小に拘らず土地売貸の御相談にも応じます
◆御結婚には是非月払証券御持参で!!
◆造船一切にもお申込に応じます
◆お申込次第営業案内書お送り致します
本社 仙台市東一番丁九三
営業所 平市大町三番地（電五八〇）
建設大臣登録（口）第九六二号
日本建物株式会社
平営業所
所長 大楽弘
管内出張所 湯本・小名浜・江名・内郷・植田
急募
契約部社員数名年令三〇才以上（男女）高卒以上本人履歴書営業所宛お送り下さい

▶御獻立◀
ざる
天ぷらそば
もり
鍋焼うどん
かけ
◇出前迅速御利用下さい◇
やぶそば
玉半
電1、407番

玉山にナゾの心中事件
女は死亡男のみ助かる

大野村玉山地内に「女は死亡し男は二日目に意識をもどした」と言う世にも不思議なる心中未遂事件が発生した二十九日午後四時半ころ大野村大字玉山地内玉屋砿泉旅館（館主馬上進さん）に泥だらけの足袋はだしに薄いセーター、モモ引姿の若い男が、玉山字衣村開墾地内に住む四倉セメント会社職工根本操さん（二七）に付添て「去る二十六日午後三時ころから一里半ばかり山奥に入つた玉山字板山中で、女と一緒にアドルム心中を図つたが、自分は三日すぎた今日意識を取戻した、女が死んでいるので人工呼吸をしてみたが、生返らないので恐しくなり逃げてきた」と救えを求めてころげ込んで来た、同館では同人が女と一緒に去る二十五日夜一泊したことがある男なので、びつくりしてすぐ平地区署に届出た

（写真は死亡した小川喜代子さん）

男は草野の青年
女は草野農協放火容疑者

急報に接した平地区署では田中次席司法主任ほか刑事らが現場に急行取調べを行つた結果、男は草野村泉崎下獣販売店会川新助さん（五〇）の長男新一君（二七）、平市童子町大阪造船工員）女は四年前勤務先の草野農協に放火をした容疑で平地区署の調べを受けたことのある同村下神谷下宿七七無職小川かねさん（五九）の三女喜代子さん（二五）（平市五丁目松巳食堂女給）と判つた、検視は三十日早朝から行われているが不審な点が数々あり第二の玉山事件の疑いがもたれ臨査に慎重を期している

男は旅館にねむり続ける

心中事件のあつた現場は同村玉山字扱地内の同村表玉山農高木操さん所有の雑木と杉の林に囲まれたところで、女の死体はグレーのセーターに紺スカート絹靴下にヌノ靴姿で、心中の場所より約六米ぐらい離れた沢に転落しており、そのため同女のスカートが上の方にめくれていた

男は急ぐ四倉町小湊医師の診療を受け食事すましたあと睡気がすると同旅館の一室に蒲団をとつてもらつて寝入り、警察のじゆん問にもほとんど答えていないようである

同行者の根本さんは語る

会川新一さんが一番はじめに救えを求めた根本さんに語つたところによると

「死んだ喜代子さんとの結婚を親からハネつけられ、悲観し両人相談の上廿五日午後四時半ころ、玉山に着き玉屋旅館に一泊二十六日午前九時ころ旅館を出て現場に行つた、午後三時ころ二人で持つて来た焼酒四合を半分に別けてその中にアトルム四十錠づつを入れてのんだ、意識が回復すると女が側で死んでいるので、驚いて人工呼吸をやつたが生返らない、現場から夢中で山を降り私の（根本さん）とこに飯を食はせろと来たので話をききそれは大変だと一緒に旅館まで来た」と語つている

不審な点

なお平地区署では不審な点の解決に当つているがこの場合

▼三日も山の中に寝ていて凍死しなかつたこと

▼女の服がきちんとしているのに男はなぜズボン、上衣をぬがなければならなかつたか

▼女が放火したと言うことに対し同情心中をやるような男ではないように見受ける

▼一里半も歩いて元気に飯を食つていること▼アドルム四十錠と言うと完全な致死量であるのに助かつたなど不審な点を追及している

木炭大暴落か？
東京が値下りで大量滞貨

生産期に入つた木炭は十一月初旬に入り東京売渡しが急激に値下がりした——小売値もこの点からみて十二月中旬ころから大暴落するのではないかとみられる

こゝ当分の木炭状況を石城地方事務所林務課、平薪炭協同組合などに値下がりの原因を聞いてみると始め木炭の急騰が消費面に大きく響き石油コンロ、電熱器 ストーブ切替えたところが多く消費率が漸次減つているのに冷害にともなう営林署の国有林原木払下げで生産に拍車が掛けられたゝめとみられる もう一つの大きな原因は日本一と言われる岩手産が福島木炭より安く東京に出されているためとみられる、現在平市内の木炭小売値を見ると平均のなら丸上が三百九十円の保合状態で先に買込んでいた木炭が底払いしたら買たゝきによる暴落はまぬがれないものとみられる、なお石城の木炭生産は十月が四十六万四千百八十四俵で九月から見ると三割増産になつているが十一月は戦後最大の生産量になるのではないかと見ている（写真は東京卸値下りで平駅構内に足ぶみしている木炭）

ソ連から宍戸さん帰る
喜びを語る家族たち

留守家族の願いがかなえられてソ連抑留の日本人の第一船帰国者は帰国船興安丸に乗つていま一路ち舞鶴に急いでいる、その帰国者の一人に平市旧城跡出身宍戸啓さん（三三）も帰つて来る、以下その喜びにあふれる留守宅をおとずれてみた

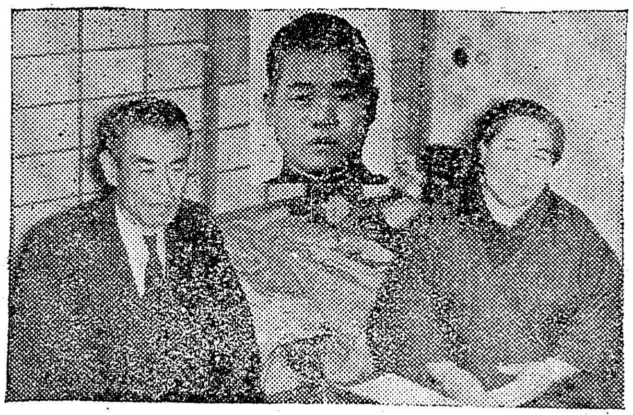
十年振に帰つて来る宍戸啓さん記者がおとずれて帰国する旨伝えると一家は喜に爆発、正月と祭がいつぺんに来たような空気をかもしている

留守宅には留守家族副組合長をしていると言う父の元警官の宍戸清一郎さんと母ミエさん（五四）長女美佐子さん（二八）次女千恵子さん（二七）＝看護婦＝次男弘君（二七）＝店＝三男和雄君（二五）＝国鉄＝四男厚さん（二〇）＝常磐造機＝がいるがお父さんお母さんは「夢のような気がします苦労しているだろうと考え皆んなでまつていた

毎日かげぜんをして正月はすきなお神酒を一番先にあげているらの心通じたためでしよう、いままではソ連のバロスクに収容されていたもので昭和二十一年から手紙は十四回も来ていますが帰つて来るようなことは書いていませんでしたし向うのことはなんにも書いていませんでした

ただ御飯はよいと言うことだけは書いていた

先に帰つて来た友人の話によると啓は画が昔から得意だつたゝめか文化部員となつてスタリンの肖像画を書いていたがほかにもひようきんなことと言つては画に現はして皆んなをなぐさめていたと語つている（写真は喜び語る家族と円内は宍戸君）



機関助手の殉職

平機関区機関助手佐藤忠一さん（二四）＝下小川村大字シバ原字宮の脇＝は二十九日午後零時二十三分ころ常磐線下り九八一列車の機関助手として乗つていたが同列車が泉－植田間のカーブで進行状況をたしかめようと機関デッキに来たところを突然振り落され頭部頭がい骨陥没の瀕死重傷を負い植田町前田医院に担ぎ込まれたが三十日早朝、内出血多量で死亡した

ベルトにまかれ船員が即死

二十八日午後十一時二十分ころ四倉港所属善寺丸（三十七トン）＝四倉町新町一〇七新妻春次さん（三七）所有＝は茨城県日立東南東二十マイル沖合海上でサンマ操業中乗組員の双葉郡久之浜町樋本二平さん（五二）がサンマ漁獲巻網のベルトにまき込まれ頭がい骨陥没で即死した

列車から振落さる
〃鈴藤〃の常務さん重傷

二十九日午前二時十分ころ常磐線下り平市二〇九列車前部から四輌目のデッキに乗車中の平市内町五四鈴藤商店常務鈴木寛二氏（三七）は同列車が南中郷、磯原間進行中振落され頭部左下打撲で脳心とうを浸して人事不省に落入つているのを七三列車＝機関士神永軍次さん＝が発見、磯原駅に急報 同町河井医院に収容した 全治三週間

宮城道雄演奏会
盛会を極む

磐城文化協会、平市教委主催の琴道大御所宮城道雄演奏会は、二十九日午前十一時から平市公会堂本館で開催され、〃春の海〃〃六段〃など十種目を演奏、満堂を埋めた大観衆を魅了し万雷の拍手が沸き、盛会裡に終了した

酒蔵 みまし 九五

アメリカから直輸入された
火傷薬
きれもの はれもの 虫さされ 水虫
キップ！ パイロール
平市田町 あこう薬局

募集 看護婦
胃腸科外科
呼吸器科外科
整形外科
産婦人科
放射線科
マツオ医院
院長 松尾正平
副院長 蓋三郎
放射線科 山下義有
平市大町（東北電力西隣）電一五四

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町 電110.378

◎第21回常陽幸運定期◎
幸運賞10万円
取扱期間 1月12日マデ
抽せん日 1月24日
賞金支払日 2月1日カラ
1口1000円6ヶ月1ヶ年
常に明るい 常陽銀行
平市2丁目 電（代）30番

北まつた
平三丁目 TEL 445

御中食は皆様の食堂で
是非外食券御利用
★御丼物類★
★御寿司★
富士独特製 ★支那そば★
★出前迅速★
★急募 男女店員各多名委細面談
和洋支那料理 富士食堂
平市材木町電677.561

三菱殖産株式会社 平営業所
東京都千代田区神保町三ノ二七 大蔵省受理第四七一号
お金を上手に殖したい方 お金を手軽に借りたい方 お気軽に御出で下さい
平市白銀町（電一、三八一）
福島市営業所
若松市営業所
小新町出張所
広野町出張所
金融協会（市百十数個所に有り四〇社加盟）の正会員
当社は全国相互金融協会各都道府県営業所があります

御婚禮家具特売中
◎安心して買えると定評ある
◎自家製造元の家具
桐タンス
ベビータンス
塗タンス
洋服タンス
其他各種取揃
カ 鈴木家具店
平市公園入口電一、七四二番

求宅地建物
多数申込有・家屋賣買・仲介・鑑定
福島県知事許可登録済
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三八一番

簡易な貸付
◎全国唯一つの貸付専門
◎担保も積立金も要らない
磐洋勧業株式會社
平市四町目一〇
電話二一七番